

9月の消防広報重点事項

発行 令和元年8月7日
盛岡市危機管理防災課
編集 盛岡中央消防署

● 防災週間の実施について (8月30日から9月5日まで)

9月1日(日)は「防災の日」です。この日は、関東大震災が発生した日であるとともに、暦の上では二百十日に当たり、台風シーズンを迎える時期でもあり、地震や風水害に対する心構え等を育成するため、創設されました。



市民の一人ひとりが、身のまわりで起こりうる災害について考え、自分の命は自分で守るという「自助」の意識、また、自分たちの町は自分たちで守るという「共助」の意識を共有し、地域の防災力を高めましょう。

盛岡市では、8月30日に、「1分間で身に付く、防災意識。令和元年度盛岡市シェイクアウト」を実施します。場所や天候を選ばず、どこでもどなたでも参加できる訓練です。

※「シェイクアウト」は、地震災害を想定し、自らの身を守る安全確保行動をいいます。

参加の方法など詳しくは・・・盛岡市ホームページ(<http://www.city.morioka.iwate.jp/>)
【お問い合わせ】盛岡市 総務部 危機管理防災課
電話：019-603-8031 メール：shakeout@city.morioka.iwate.jp

● 9月9日は「救急の日」です。

大切な命を救うため、救急車の適正利用にご協力をお願いします。

近年、救急車の出動件数が急増し、現場に到着するまでの時間も徐々に長くなってきています。

緊急ではないのに救急車を要請すると、本当に救急車を必要とする事案が発生した場合、遠くの救急車が出動することになり、到着が遅れることで、救える命が救えなくなるおそれがあります。

○ 傷病者の様子や事故の状況などから、急いで病院へ連れて行った方がよいと思ったときには、迷わず119番通報をしてください。

○ 緊急性がなく自分で病院に行ける場合は、救急車以外の交通機関等を利用してください。



● 防災フェアを開催します。

盛岡中央消防署では、庁舎を一般開放し、防火・防災に関する体験を通して、住民の皆様の防火・防災に係る知識の普及及び啓発を図ることを目的とし、盛岡中央消防署防災フェアを開催します。



放水体験やロープ渡過体験といった各種体験コーナーや子供を対象としたスタンプラリー、防災紙芝居や消防団員募集コーナーなどの消防団コーナー、119番通報体験、岩手県防災指導車「防災そばっちゃん」による地震体験などたくさんのコーナーを準備しております。

入場無料でどなたにも楽しんで学べるイベントですので、ぜひ盛岡中央消防署へお越しください。

日時 令和元年9月28日（土）、29日（日）

午前10時から午後3時まで

場所 盛岡市盛岡駅西通一丁目27番55号

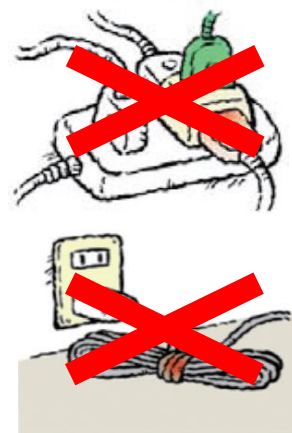
盛岡中央消防署

● 電気器具の安全な取扱い

電気器具は便利なものですが、使用者の取扱いの不注意や誤った使用方法から火災となる場合があります。

電気を使用する際には、次のことに注意しましょう。

- ① 使用しないときは、コンセントから抜く。
- ② たこ足配線は、絶対にやらない。
- ③ 差込プラグに付着したほこりなどは取り除く。
- ④ 傷んだコードは使用しない。
- ⑤ コードを束ねた状態で使用しない。



● 盛岡市内の1月から7月までの火災件数

	令和元年	平成30年	比較増減
火災件数	27件	22件	5件増
死者数	3人	2人	1人増

● 令和元年7月中の火災4件の内訳

- 7月 8日 南仙北二丁目 共同住宅1棟ぼや
7月20日 中ノ橋通二丁目 倉庫1棟焼損
7月25日 青山四丁目 作業所1棟ぼや
7月28日 上米内字野頭 納屋1棟及び母屋1棟全焼、小屋1棟及び薪小屋1棟焼損